2026.11.1発行

CPCNEWS No.356
あすへ　11月号

昨日よりも今日　今日よりも明日

今月のラインナップ

TOPIC 1
2026年度経営品質実践セミナー
管理者に求められる
人材育成力とマネジメント

TOPIC 2
新入社員フォローアップセミナー
～新入社員から戦力となる
社員へと成長するために～

伝言板
今後のセミナー情報

2026年度経営品質実践セミナー（第２回）
管理者に求められる人材育成力とマネジメント
～管理者の役割はコロナ禍後に激変した！～

１０月１４日(水)、株式会社寺崎人財総合研究所　代表取締役社長　寺崎 文勝 氏を講師にお招きし、経営品質実践セミナー（第２回）を開催しました。内容の一部をご紹介します。

近年、重視されている「ピープルマネジメント」

今まで管理者には、業績を上げるための「パフォーマンスマネジメント」が重要視されていた。これからは、部下の育成や動機づけなどの「ピープルマネジメント」に力点を置くマネジメントやリーダーシップの変革が求められている。

そのためには、若手社員の価値観の変化に合わせて管理者の思考や態度を今日的なマネジメントにアップデートする必要がある。

マネジメントをアップデートするための経営トレンド

今、押さえておくべき経営トレンドの1つ目は、〝エンゲージメント強化〟。かつては従業員満足度（ＥＳ）が主流だったが、10年ぐらい前からエンゲージメントが注目されるようになった。それは、従業員満足が会社の業績とあまり相関がないことが指摘されたからである。一方、エンゲージメントは会社への貢献意欲が高まっている状態なので、業績との相関も高くなる。さらに、帰属意識も高まるので、若手社員や中堅社員の転職防止にもなり、エンゲージメントが重要な経営課題と位置づけられるようになった。ただ、従業員一人一人のエンゲージメント強化の接点は現場の上司なので、中間管理職にその責任が重くのしかかっている。

＜次頁につづく＞

中国生産性本部
CHUGOKU PRODUCTIVITY CENTER